

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	漁業経営担い手対策事業		コード	担当課係	日生総合支所産業課水産係
			04-01-03-03	担当者	濱山 一 泰
事業実施期間	平成17年度		電話	0869-72-1254	
総合計画 事業(政策)体系	大項目	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり			
	中項目	豊かな食を支えるまちづくり			
	小項目	水産業			
	施策	担い手の確保・育成			

事業について	
目的	将来の水産業を担っていく意欲ある担い手の確保や育成等を図る。
対象 (誰のために)	漁業者
内容	補助金の交付

事業の結果	17年度		
実施項目	回数など (単位)	回数など (単位)	回数など (単位)
補助金交付申請件数	4 件		

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	1,937	国庫補助金等	161	直接事業費		国庫補助金等	
	人件費	1,359	受益者負担		人件費		受益者負担	
	合計	3,296	一般財源等	3,135	合計	0	一般財源等	0

必要人員	0.14	人		人
結果指標名	補助金交付申請件数			
結果指標量	4			
単位	件			
対前年比	—			
事業費	2,832,000	円		円
単当たりコスト①	708,000	円		円

結果指標名	補助金交付申請件数			
結果指標量	4			
単位	件			
対前年比	—			
事業費		円		円
単当たりコスト②		円		円

事業の成果			
成果指標名	指導・助言	式又は説明	必要な指導・助言を行う
成果指標量	17年度		
対前年比	0		
到達目標値	1	到達目標年度	毎年

事務事業の評価		課題認識
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	失われつつある良好な漁場環境を回復させ、水産資源を将来にわたって安定的に供給し、漁業を地場産業としてやりがいのある仕事にし、将来を担う意欲ある担い手を確保・育成することが不可欠である。
	対象の妥当性	
	市民ニーズの妥当性	
効率性の評価	コストの効率化	漁業者の漁業活動に伴う設備投資の軽減や漁業経営、生活の改善等を図る。
	手段の最適化	
	職場の効率化	
有効性の評価	目的達成度	実施にあたっては、県や地元漁協・県漁連等関係者間と意見交換等を図る必要がある。
	成果向上の可能性	
	市民参画度	

総合評価	コメント	評価区分
	日生地区に計画されている「海洋牧場」の完成させ、新たな水産業を発展させ、将来を担う意欲ある担い手を確保・育成する。	<A~E> C

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合
翌年度結果指標量①	4
目標値	結果指標量②
結果指標量	1

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である結果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。